

## 【令和4年度 政策・調整会議】

件名：公共ホールのあり方検討にあたっての基本的な考え方（案）について

日時：令和4年5月24日（水）13：35～13：40

場所：第3庁舎18階 大会議室

### ●付議理由

今後見込まれる人口減少、厳しい財政環境等を踏まえ、今後、ホール機能を有する施設の将来的な適正配置、施設毎の機能分担の考え方等を検討する予定であり、これら検討にあたっての前提となる課題や視点等を整理し、今後の検討をより一層効果的に進めるため。

### ●付議概要

「公共ホールのあり方」の検討に向けて、検討の視点等を案として整理し、広く市民意見を募集する。

#### 1. ホールの利用実態等を踏まえた課題整理

- ・本市の公共ホール全体を俯瞰しつつ、各施設に必要な設備等を検証する必要がある。
- ・稼働率が50％に満たないなど、必ずしも効果的な活用ができているとは言えない施設があり、効果的な活用に向けた改善が必要である。
- ・多くの施設において、本番利用時の利用客席数が定員の5割以下となっており、客席を利用しない練習利用が半数以上を占める施設もあることから、利用実態と利用施設のミスマッチを解消する必要がある。
- ・各施設の収支状況や今後想定される主な修繕内容に加え、今後見込まれる人口減少や厳しい財政環境等を踏まえると、本市の財政支出の削減に努めることが重要である。
- ・ホールの適正配置を検討する際には、地域のニーズにきめ細やかに対応する観点から、市民の生活行動圏を踏まえる必要がある。

#### 2. ホールのあり方検討にあたっての基本的な考え方

##### （1）利用実態を踏まえた効率的・効果的な利活用に向けた検討に向けて

- ・各ホールの設備・規模等の検討にあたっては、市内の公共ホール全体の利用実態や配置状況を踏まえながら、現在の機能・規模の適正化を念頭に各ホールで適切に役割分担を行うことを検討する。

##### （2）各ホールの役割分担の検討にあたってのエリア設定の考え方

- ・各ホールでの役割分担の検討にあたっては、「生活行動圏」をエリアとして設定し、それぞれのエリア内での各ホールでの役割分担を検討する。

##### （3）本市の公共ホール以外の施設との連携

- ・利用目的に応じて、本市の他の公共施設や民間の施設への誘導を図るなど、本市の公共ホール以外の施設との連携も視野に入れて検討を進める。

### ●結論

案のとおり了承